

新型 コロナワクチンの解毒方法

新型コロナワクチン（＝遺伝子ワクチン）による健康被害は**全身**で発生、**早発型・遅発型・晩発型**があり、個々人の体調・体質により発症時期・発症箇所はまちまちです。ワクチンが原因と気付いていないことも多いです。

健康被害詳細



この順番が大切です



- ①**睡眠→食事→運動** 人間に備わった免疫力・解毒力を高めるのが基本です
- ②**栄養療法(サプリ)**
- ③**薬(イベルメクチン、漢方)**
- ④**点滴療法(高濃度ビタミンC、グルタチオン)**

●11時には寝る

(この時間は体の動きが低下。しっかり眠り、内臓の働きを高める)

●歩く

●階段の昇り降り

① 睡眠 → 食事 → 運動

●小麦、乳製品、白砂糖を避ける*

× 小麦系 ▶ パスタ ラーメン うどん

乳製品系 ▶ 牛乳 ヨーグルト ケーキ

●16時間断食

早めの夕食→朝食抜き→しっかり昼食
但し、副腎疲労や低血糖症の方には推奨しません

●便秘治療

便秘改善(排出改善)すると
ワクチン後遺症が改善

(※)小麦：グルテンが免疫を攪乱。乳製品：カゼインがアレルギー疾患の原因に。白砂糖：血糖値の乱高下、糖化による細胞劣化

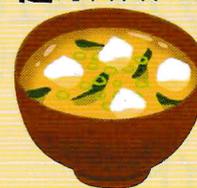
●バランスのとれた食事

まごあやさしい + こ

まごあやさしい
…まめ …ごま …わかめ …やさい …さかな (きのこ) …しいたけ …いも

こ
こうそ 発酵食品

味噌汁 超オススメ!!



味噌は医者いらず
毎日三食推奨



醤油 漬物



納豆 梅干し

●解毒効果のある日本のお茶



松葉茶 スギナ茶
ドクダミ茶 緑茶

更に

●湯船・温泉につかる



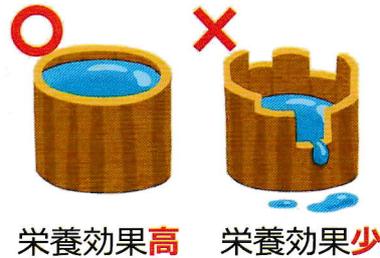
・にかいやエプソムソルトを
湯船に入れる
(マグネシウムを皮膚から吸収させる)
・塩や竹炭を湯船に入れる
(→デトックス)

② 栄養療法(サプリ) マルチビタミン&ミネラルを基本として足し算で考える



ビタミンC : 3~6g/日
ビタミンD : 5000IU/日
亜鉛 : 30mg/日

※ビタミンDは干し椎茸や
キクラゲからも摂取可能



※1つでも足りていな
い栄養素があると、
栄養効果は少ない

以下の処方については、医師に相談ください

③ 薬

▶ 基本対策「イベルメクチン」+「五味除去散」の併用が効果的 (まずは2週間)

イベルメクチン

- ・大村智博士 (ノーベル賞受賞) が開発
- ・駆虫作用・新型コロナウイルス抑制だけでなく、
新型コロナワクチン解毒にも効果あり
- ・具体的には、ウイルスの侵入阻害、細胞内の
複製阻害、抗炎症作用、免疫調整作用など

+

五味除去散

- ・有志医師の会の木田正博医師が考案した
生薬粉末方剤
- ・イベルメクチンが効かない症例や遅発型晩
発型のワクチン後遺症に効果を発揮
- ・シェディングにも有効

▶ スパイクタンパクと血栓対策

ナットウキナーゼ : 100~200mg/日

ブロメライン (ヘモナーゼ) : 500mg/日

タキシフォリン、ルンブルクス末

クルクミノイド (クルクミン) ウコンやカレーに含まれる黄色い成分。

抗酸化・抗菌・抗炎症作用

知ってる!



※クミンとは違うのでご注意

▶ ミトコンドリア機能障害対策

経過が長く続く晩発性のワクチン後遺症に使用。全身倦怠感が強く寝たきりの症例などに

5ALA / NMN / 5-デアザフラビン (腎機能改善)

L-カルニチン / タウリン散

▶ 認知症サプリ (ミエリン仮説に基づく)

ヘスペリジン / ナリルチン / α-GBC / ケイヒ

▶ その他

ゼオライト

- 体内に取り込まれた有害物質や
重金属を引き寄せ吸着する
- いつもの飲み物や食事に3滴ほど
入れるだけ。服用が簡単

フルボ酸

- ミネラルの運び屋
- 強力な抗酸化物質
- 腸内環境改善

水素ガス吸入

- 鼻から吸った水素が
全身に届く
- 脳に霧がかかったよう
な症状に効果

④ 点滴療法(高濃度ビタミンC、グルタチオン)

「高濃度ビタミンC 12.5g」+「グルタチオン 1200~2000mg」(週に1回の頻度で)

症状が重たい場合は、ビタミンC濃度を上げる

大阪肛門科診療所においてワクチン後遺症患者の方に行っている治療・解毒となります。